

カナダ

Canada | カナダ

実施時期 || 2024年6月3日～8月22日 費用 || 約105万円 上限人数 || 8名

応募条件 || 特になし

世界で最も美しく住みよい街のひとつといわれるカナダ西海岸のバンクーバーは、アジアからの移民を含め世界各国から多くの人々が暮らす国際的な都市です。活気あふれる中心街から車でわずか20分程にある緑豊かな森と海に囲まれた広大なUBCキャンパスには、病院・消防署から人類学博物館や植物園まであらゆる施設が整い、安心して快適な留学生活を送ることが出来ます。



学生・教員の声

カナダもアメリカのように移民の国であり、様々な文化背景やアイデンティティを持った人々が共生しています。しかしアメリカとの違いもたくさんあります。公用語が英語とフランス語の2言語で、アフリカ系や中東からの移民コミュニティが大きいこと、医療制度や社会保障が充実していること、冬が厳しく雪がたくさん降ることなどが挙げられます。またアメリカ先住民族の伝統文化の保護や政治への参加などもアメリカより積極的におこなわれています。

プログラム概要

期間 | 2024年6月3日～8月22日 / 12週間

語学研修

UBCキャンパス中央に位置する English Language Institute (ELI) にて、2種類のプログラムを体験します。まずは、世の中の様々な話題を通して、世界各国からのクラスメートと共に考えながら4技能をバランス良く伸ばす4週間プログラム Global Citizenship through English (GCE)を受講します。次に、バンクーバーの地の利を生かした様々なアクティビティを通して実践的スキルを向上させるプログラム Vancouver English Experience Program (VEEP) を8週間受講します。午前中にたつぷりと基本的な4技能を学び、その知識をもとに、学外へ出かけて、現地の人々との交流など様々なテーマ別プロジェクトに取り組みます。金曜日には発音や文法などを深く学べる3時間のワークショップも用意されています。課外活動としては、UBCの在学生たちが Cultural Assistants (CAs)として企画するスポーツや文化体験などのアクティビティに自由に参加することが出来ます。

【時間割 (予定)】

Global Citizenship through English (GCE): 6/3～6/28 (4weeks)					
	月	火	水	木	金
9:00～12:30	Morning Class				
12:30～13:30	Lunch break				
13:00～15:45	Afternoon Class				

Vancouver English Experience Program (VEEP): 7/2～8/22 (8 weeks)

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	<Schedule A> Integrated Skills Class (Reading, Writing, Listening, Speaking)			Optional Workshop (10:00～)	
12:00～13:00	Lunch break				
13:00～14:45	<Schedule A> Projects <Schedule B> Integrated Skills Class (Reading, Writing, Listening, Speaking)				
15:00～16:45	<Schedule B> Projects				



フィールドワーク

カナダは多文化主義政策を採用し、それぞれの文化を尊重し異なる出身の人々が平等に参加できる社会づくりを目指しています。そのため、先進的に行われているマイノリティへの配慮など多様性を尊重する取り組み、先住民や移民の言語文化の保持への取り組みなどを調査テーマとすることができます。また、バンクーバーは先住民が住み続けてきた土地でもあり、公園や博物館などで先住民の世界観について学ぶことができます。ナチュラル志向の人々が多いことも特徴であり、「オーガニック」「ローカル (地産地消)」をキーワードに、有機野菜や果物を扱う店も多く、各地では「ファーマーズ・マーケット」が開催されており、健康への意識の高さやオーガニック食品のビジネスをテーマにすることも可能です。

【フィールド調査テーマ例】

- 多文化共生の歴史: 民族や言語が多様で、各国からの移民とくにアジア系住民が多数を占めるコミュニティの形成の現状を調べる (日系人カナダ人社会など)。
- 多様性の尊重: LGBTQの大きなコミュニティが形成されており、人々の意識の在り方や社会での平等性の確保への取り組みを調査する (Rainbow flag や Pride parade など)
- マイノリティへの配慮: 身体的なハンディキャップを抱える人々に対する社会的な配慮とそのシステムの違いを比較検討する (路線バス・電車等の交通機関および公共施設)。
- 食と健康: ナチュラル志向を反映して、有機野菜や果物を扱う店も多く、また「グルテン・フリー」を好む人々の増加など、健康への意識の高さを調査する。
- カナダ先住民のアート作品における自然観: 博物館等で彫刻や版画、工芸品に見られるモチーフを調査し、先住民の人々と自然との関わりを探る。
- カナダの言語政策と現状: 移民言語が親世代から子ども世代にどのように受け継がれているのかを、インタビューやアンケートを通して明らかにする。

【現地受入機関】 ブリティッシュコロンビア大学 イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート

1908年に創立されたブリティッシュコロンビア州が設置したカナダ屈指の名門公立総合大学。学部生は約4万人で西部カナダ最大の総合大学であり、現カナダ首相のジャスティン・トルドーをはじめこれまで4人のカナダ首相経験者が卒業し、さらに7人のノーベル賞受賞者を輩出しています。また常にカナダの大学のトップ3に入っており、世界大学ランキングでも50位以内をキープするなど、国際的な知名度が高く、カナダ国内で最も入学基準が厳しい大学の一つです。

現地受入機関	ブリティッシュコロンビア大学 イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート		
	The University of British Columbia English Language Institute		
所在地	ブリティッシュコロンビア州バンクーバー		
URL	https://eli.ubc.ca/		
宿泊情報	ホームステイ (3食/日)		
ビザ	電子渡航認証 (eTA)		
予防接種	不要		

【FW費用概算】 2022年度実績

出発前	滞在中		
渡航費	約26万円	食費※1	—
海外旅行保険料	約10万円	宿泊費※2	約60万円
		交通費	約4万円
		その他※3・4	約4.5万円
概算費用	約105万円		

※1・2: ホームステイ / 約16週間・3食付き

※3: 現地においてテキスト代 (約15,000円) が必要

※4: UBC 指定保険 (約30,000円) への別途加入が必要